

『つつきはっけん講座とウォーク』（第4回）

～京田辺で観音三十三所巡りはいかが～

10：00～11：30 **歴史講座**

『南山城三十三所⑱～㉔番：京田辺の観音様』

宮ノ口観音寺、恵日寺、念仏寺、大御堂、

興戸観音寺、日光寺、蓮華寺

13：00～15：30 **ウォーキング**

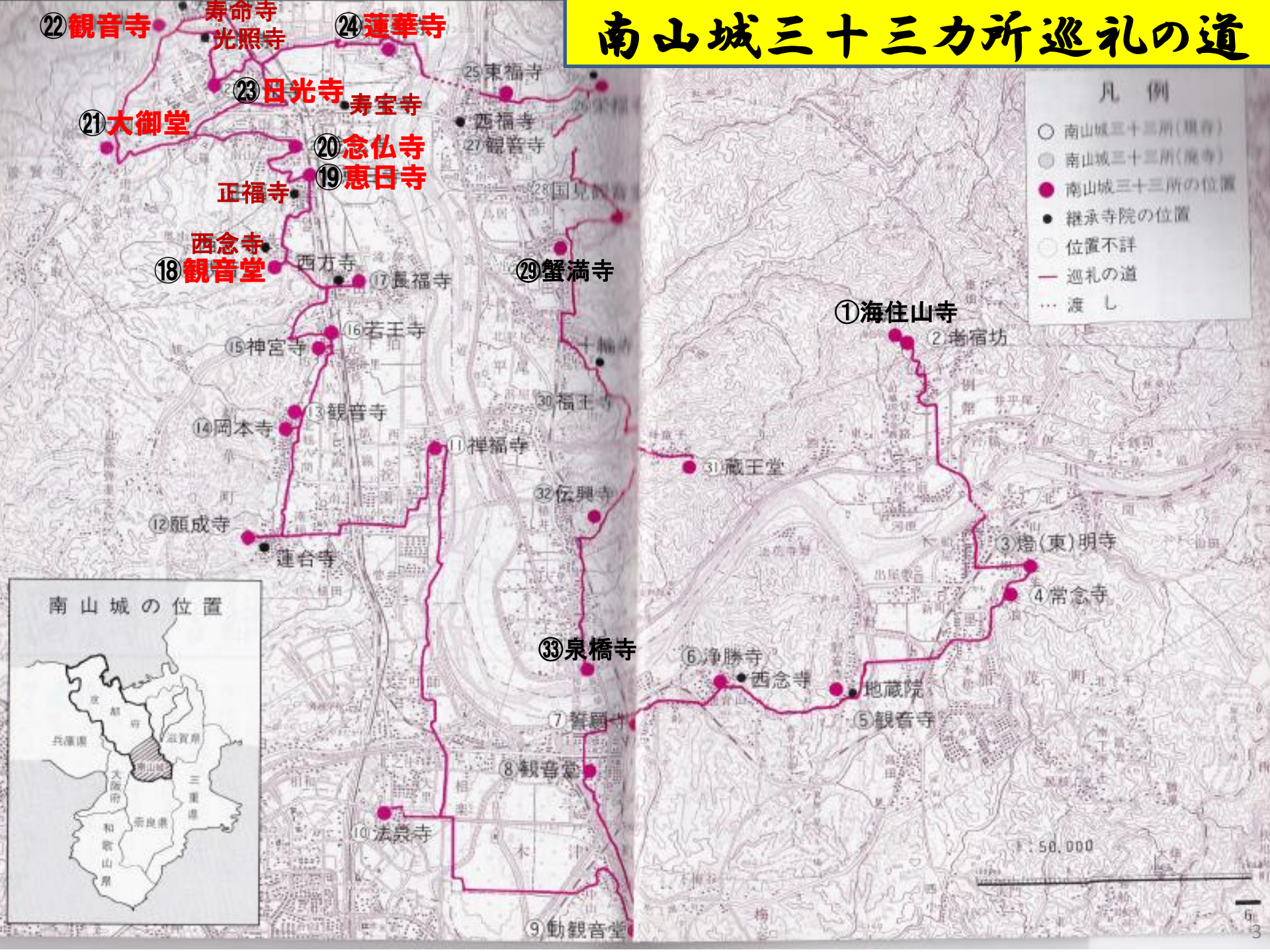
社会福祉センター～念仏寺～恵日寺跡～

正福寺～法雲寺（西念寺）～帰路

南山城三十三か所巡礼

- 貞享年間(1684～88)、相楽郡綺田の東光寺の如範（じょはん）が作る。観音を信仰し西国三十三所に倣い南山城で33の霊場を選び御詠歌を作歌。
- 正徳2年(1712)、海住山寺で解脱房貞慶の500回忌法要。
貞慶の観音信仰にちなみ多くの什物寄進。
南山城に観音信仰の気運があり、南山城三十三所も巡礼者で賑わう。
 - ・ 観音の靈験で知られた寺院・・・海住山寺、蟹満寺
 - ・ 優れた観音像を本尊とする寺院・・・普賢寺の大御堂、相楽の法泉寺
- 17世紀後半、観音の縁起、観音像や鰐口等の奉納が多く村人の観音信仰を示す。市坂の観音堂、菱田の観音堂(長福寺)は、村の観音堂信仰。観音信仰の特徴として観音講や尼講、女性の信仰を集めた。また、疱瘡を治す疣観音、子安観音等、様々な形。
- 全行程は約11里（42km）と短く賑わうが、いつのまにか廃れる。
- 天保6年(1835)、井手玉水の橋講中によって巡礼復興。巡礼記を版行し、各霊場に御詠歌の額を奉納し、人々の巡礼の便宜を計った。巡礼復興は、天保の飢饉のような危機的な状況で、観音菩薩に利益と救済を求める気運。橋講の努力にも拘わらず衰退。
- 明治維新、廃仏毀釈・神仏分離で、半数の寺院が廃寺、巡礼人が減る。
- 江戸時代に生まれ、消えていった地域的な観音巡礼。記録や什物のなかに、三十三所の存在が残る。

南山城三十三所巡礼の道



- 凡例
- 南山城三十三所(現存)
 - 南山城三十三所(廃寺)
 - 南山城三十三所の位置
 - 継承寺院の位置
 - 位置不詳
 - 巡礼の道
 - ... 渡し



50,000

南山城三十三所観音一覽

番	寺院名	現在	本尊	所在地	備考（継承寺、寺跡）
1	海住山寺	現存	11面観音	加茂町例幣海住山	
2	老宿坊	現存	11面観音	加茂町例幣海住山	海住山寺奥の院
3	燈明寺	廃寺	六観音	加茂町兎並寺山	本堂跡の収蔵庫に、本堂三重塔は横浜
4	常念寺	現存	11面観音	加茂町里小田	
5	観音寺	廃寺	聖観音	加茂町観音寺	常念寺、地蔵院に移る、寺跡は山林池
6	浄勝寺	廃寺	千手観音	鹿背山鹿曲田	西念寺に移る、寺跡は鹿背山会館
7	誓願寺	現存	11面観音	木津宮ノ堀	
8	観音堂	廃寺	聖観音	木津清水	惣墓五輪塔付近、旧長福寺の一堂
9	観音堂	現存	11面観音	市坂幣羅坂	ゆるぎさん
10	法泉寺	現存	11面観音	相楽才ノ神	
11	禅福寺	現存	11面観音	精華町祝園国友	
12	願成寺	廃寺	11面観音	精華町南稻八妻 <small>政ヶ谷</small>	蓮台寺、寺跡は民有地
13	観音寺	現存	11面観音	精華町北稻八間焼山	岡本寺跡に移る。寺跡は北稻区集会所
14	岡本寺	廃寺	聖観音	精華町北稻八間焼山	観音寺が移る
15	神宮寺	廃寺	11面観音	精華町下狛長芝	寺跡は鞍岡神社境内石段上の北
16	若王寺	現存	千手観音	精華町下狛林前	

番	寺院名	現在	本尊	所在地	備考（継承寺、寺跡）
17	長福寺	廃寺	11面観音	精華町菱田十ノ坪	西方寺、寺跡は菱田区集会所
18	観音堂	廃寺	11面観音	京田辺市宮津白山	西念寺、白山神社宮寺、法雲寺
19	恵日寺	廃寺	千手観音	宮津佐牙垣内	寿宝寺・正福寺、佐牙神社境内寺跡石碑
20	念仏寺	現存	聖観音	三山木南垣内	通称：いぼ観音
21	大御堂	現存	11面観音	普賢寺下大門	
22	観音寺	廃寺	聖観音	興戸宮前	光照寺・寿命寺、酒屋神社境内北東隅
23	日光寺	現存	聖観音	三山木天神山	他に銭観音もあり
24	蓮華寺	廃寺	11面観音	飯岡南原七井戸前に石碑	寿宝寺・西方寺・阿弥陀寺
25	東福寺	廃寺	聖観音	井手町井手玉ノ井	西福寺、寺跡は玉川保育園
26	栄福寺	廃寺	千手観音	井手町井手東垣内	地藏院、寺跡は玉津岡神社境内
27	観音寺	廃寺	11面観音	井手町石垣区内	西福寺、寺跡は安養寺の辺りか
28	国見観音堂	現存	聖観音	山城町綺田柏谷	国見観音、蟹満寺管理
29	蟹満寺	現存	聖観音	山城町綺田浜	
30	福王寺	廃寺	11面観音	山城町平尾	十輪寺、小字西ノ辻、坊ノ山辺りか
31	蔵王堂	現存	聖観音	山城町神童子不晴谷	現神童寺本堂
32	伝興寺	廃寺	聖観音	山城町椿井松尾	不詳、寺跡は松尾神社境内
33	泉橋寺	現存	聖観音	山城町上狛西下	

第十八番 宮ノ口 観音堂

継承：京田辺市
宮津白山

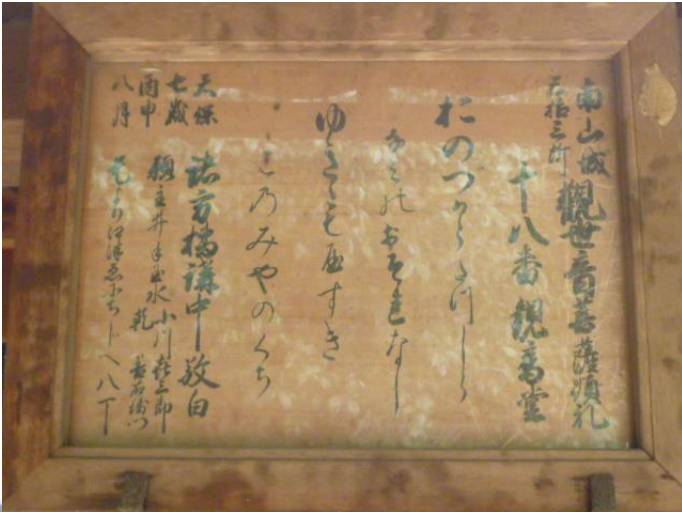
法雲寺（白山神社境内）
・神宮寺
・明治元年、神仏分離で廃寺



継承寺院
西念寺



平成27年1月
法雲寺を建立



詠歌額

十一面観音立像

- ・平安時代後期
- ・台座蓮弁に戯画
- ・体内に正保三年（1646）修理木札（椿井仏師）
- ・府指定文化財
- ・京都国立博物館（1980~2015）修理調査



第十八番 宮ノ口 観音堂

継承：京田辺市
宮津白山

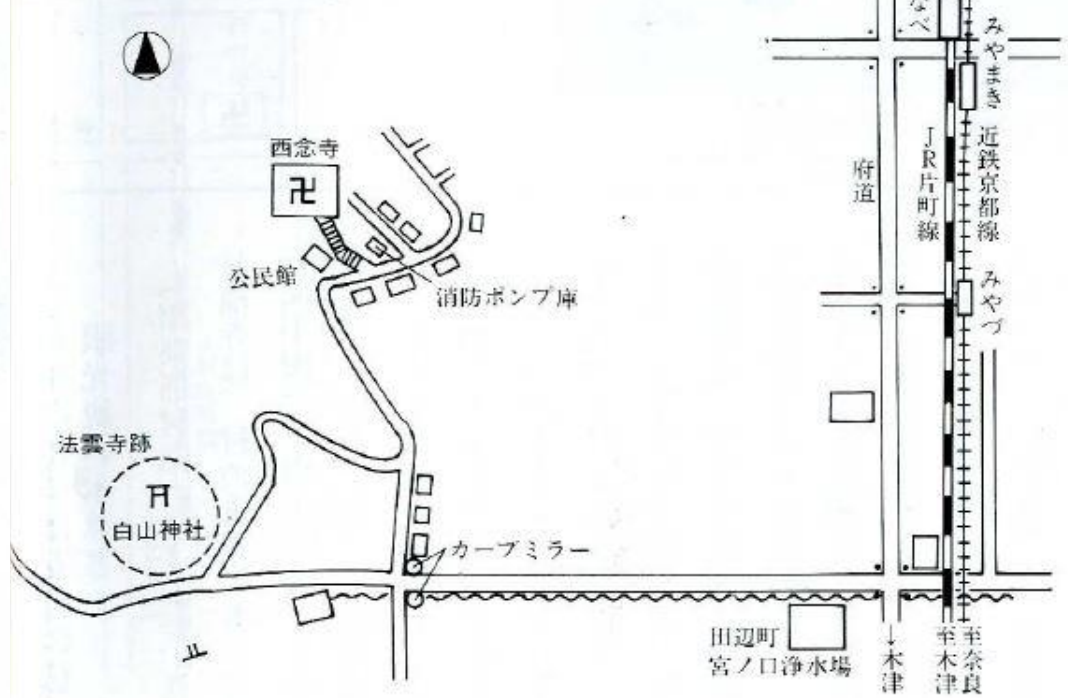
このみやのくち
 おのづからたつしら
 なみの おそれなし
 (往來)
 ゆき、もやすき
 (宮ノ口)
 このみやのくち

十八番くはんおん堂
 本尊十一めん御長五尺九寸
 是よりえにちじへ八丁

おのづからたつしら
 なみの おそれなし
 (往來)
 ゆき、もやすき
 (宮ノ口)
 このみやのくち

みやのくち (観音堂)
 十八番くはんおん堂
 本尊十一めん御長五尺九寸
 是よりえにちじへ八丁

JR片町線上田辺駅下車徒歩30分
 鉄京都線宮津駅下車徒歩20分



白山神社

第十九番 江津宮 恵日寺

継承：京田辺市
三山木塔島
宮津佐牙垣内

恵日寺(佐牙神社境内)

- ・神宮寺
- ・平安初期：伝教大師開基
千手千眼観世音：本尊焼失
- ・江戸初期：再興
- ・明治元年：神仏分離で廃寺

継承寺院

寿宝寺(千手観音立像)

正福寺(不動明王像)



恵日寺跡



(不動明王)



佐牙神社

第十九番 江津宮 惠日寺

継承：京田辺市
三山木塔島
宮津佐牙垣内

十九番 江津宮 恵日寺
本ぞん千手御たけ六尺二寸
是よりでがいとへ二丁

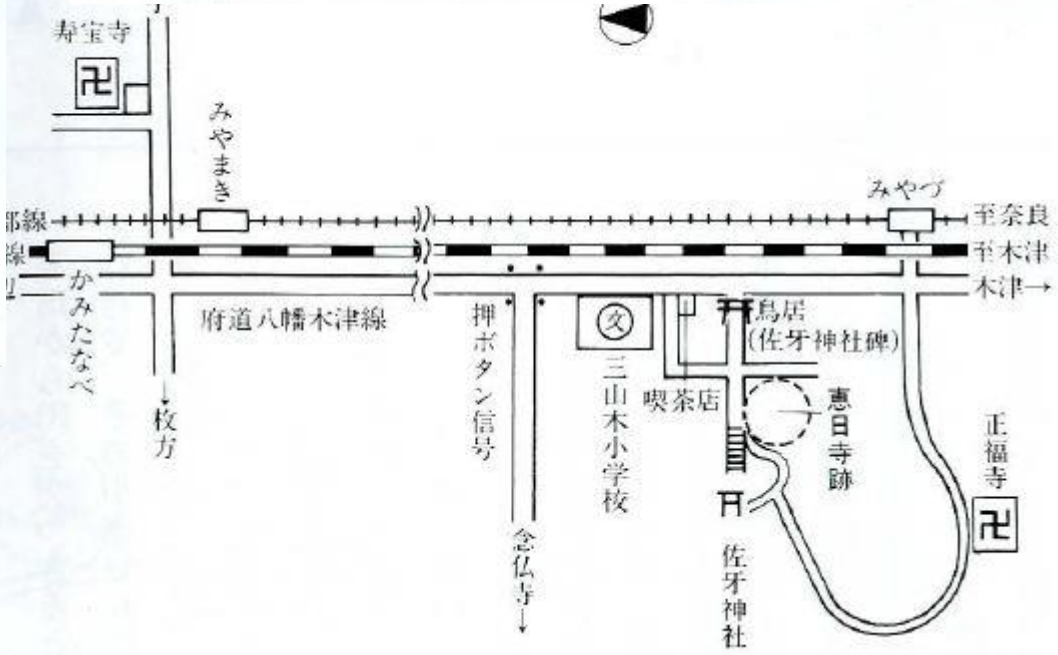
めぐむ日のてらす
山もとたづねえつ
ほのぐあけの
たまがきもみゆ



寿宝寺・鶴沢の池

十九番 江津宮 恵日寺
本ぞん千手御たけ六尺二寸
是よりでがいとへ二丁

めぐむ日のてらす
山もとたづねえつ
ほのぐあけの
たまがきもみゆ



三山木廃寺跡

第二十番 出垣内 念仏寺

京田辺市
三山木南垣内

念仏寺

- ・滋賀県高島市の白鬚明神の地から送られた観音を安置
- ・観音堂は鎌倉時代に開創
- ・疣(いぼ)観音と称される
松の木のこぶを触ると疣が治る
- ・1600年ごろ念仏寺に
- ・観音は京都国立博物館に委託
- ・本尊・什物は、山城郷土資料館に
- ・管理人: 鵜飼泉道氏 イベント活動



念仏御影札



▲『巡礼記』には正観音とある如意輪観音坐像

第二十一番 普賢寺 大御堂

京田辺市
普賢寺下大門

大御堂

■白鳳2年(673)、天武天皇の勅願で、義淵僧正が親山寺を開基。

天平16年(744)、聖武天皇の勅願で、良弁僧正が五重塔など伽藍を増築し、十一面観音立像を安置し、息長山普賢教法寺と名を改める。

■良弁の高弟、実忠和尚(じつちゅうかしょう)を第1世。東大寺の二月堂建立、お水取りを始めた人物。

■創建当初は「筒城大寺」といわれ、七堂伽藍は壮観を誇ったと伝わる。(塔・金堂・講堂・鐘楼・経蔵・僧坊・食堂)

■現存しているのは、本堂、庫裏(くり)、鎮守の地祇神社で、西方丘陵上に塔の中心の礎石があり、奈良から平安初期の布目瓦が散在。

■松香石の石燈(平安後期、層塔の軸部二石のみ、凝灰岩)、鬼瓦(江戸時代)



第二十二番 興戸 観音寺

継承：京田辺市
興戸南鉾立
御垣内

観音寺

- ・明治九年まで、酒屋神社
北東部にあった神宮寺
- ・廃寺跡は、残っていない
- ・什宝は、
光照寺(聖観音立像)と
寿命寺に引き継がれる

・継承寺院

光照寺(興戸南鉾立)

本尊：阿弥陀如来立像
地蔵尊：感冒平癒祈願

寿命寺(興戸御垣内)

本尊：阿弥陀如来坐像
腰抜け地蔵
袋中上人がこの地に
移す



北東部
た酒屋神社の
観音寺があつ



光照寺の聖観音立像



第二十三番 北谷 日光寺

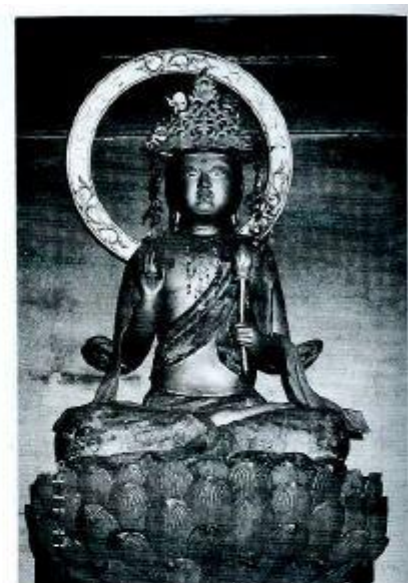
京田辺市
三山木天神山

日光寺

- ・江州日野の信女が、参詣し本尊の有難さが忘れられず、賽銭を供していたら、賽銭が観音の姿に化す。
- ・日光寺に寄進し、銭観音と呼ばれる。
- ・本堂には、本尊聖観音坐像
その前には銭観音が安置。
- ・付近は、同志社学生の街。
- ・日光寺参道
- ・境内の赤松林には石造四本柱の地蔵堂、稲荷社がある。



▶ 日光寺本尊御影札
(版木現存)



▲ 本尊聖観音坐像



▲ 伝承豊かな銭観音さま

第二十四番 飯岡 蓮華寺

京田辺市
三山木塔島
飯岡西原、東原

蓮華寺

- ・本尊の十一面観音立像は、
寿宝寺の本堂に
弘法大師や観音像は、
阿弥陀寺に
といわれている。
- ・西方寺には、蓮華寺跡から
出た奈良時代の瓦
- ・昨岡神社絵図に、蓮華寺、
七井戸がある

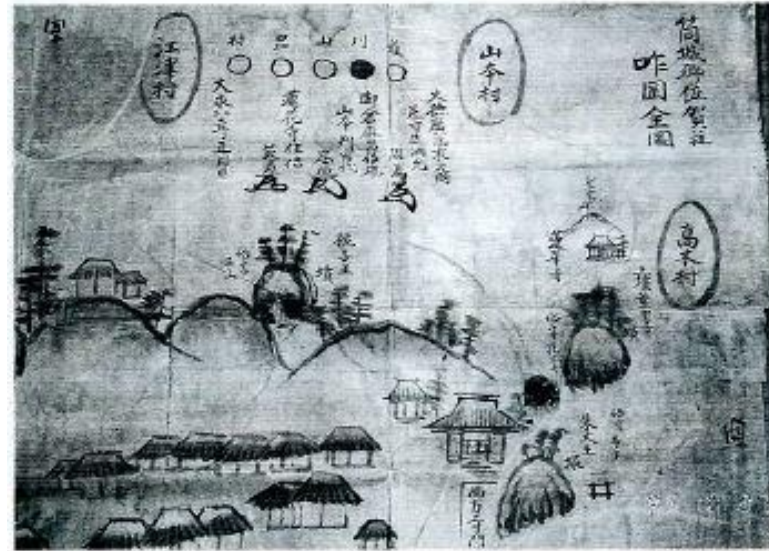
- ・この近辺は、古墳群、
穴山梅雪の墓、七井戸等、
歴史がいっぱいある。

継承寺院

寿宝寺、
西方寺、
阿弥陀寺



▲山本寿宝寺に安置されている蓮華寺本尊と推定される十一面観音立像



▲蓮華寺が描かれている古絵図（部分）



第5回 「つつきはっけん」のご案内

12月12日(土) 10:00 社会福祉センター
歴史講座 10:00~11:30 ~京都府景観資産 飯岡~
ウォーク 13:00~15:30
社会福祉センター~飯岡丘陵地 七井戸、七渡し、
三宅安兵衛の碑めぐり

「大住・松井ウォーク」

11月13日(金) 10:00~12:30 集合 JR大住駅前
~更なる北部の魅力を探そう~ 澤井家、大住車塚古墳、
月読神社、虚空蔵谷川、天神社、松井山手駅

やましろ100ちーたび事業：『タイムワープ きょうたなべ』

12月5日(土) 10~16時 『本能寺の変、家康逃走の京田辺を再現!!』
集合：9時45分 近鉄興戸駅(散策)~飯岡~草内~多々羅(ランチ・デザート)
13時：講座、古民家・里山・農園紹介、3000円、定員15名、申込締 11/28(伊藤)